

カエルの見分け方

伊丹市内で見ることができるカエルを紹介しています。特徴を知って、カエルを見分けて下さい。
 ※カエルを触った手で、目や傷口に触れないように！ カエルを触ったときは、必ず手を洗いましょう！

TEL: 072-780-3521 FAX: 072-784-8149
 E-mail: midorishizen@city.itami.lg.jp

名前	ニホンアマガエル(アマガエル)	ヌマガエル	トノサマガエル	ウシガエル
写真	 (写真: 堺 勝重氏)	 (写真: 堺 勝重氏)	 (写真: 堺 勝重氏)	 (写真: 堺 勝重氏)
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・日本固有種 ・♂約31mm(22~39mm)、♀約35mm(26~45mm) ・すべての指先に吸盤がある。 ・鼻孔から目、鼓膜にかけて黒っぽい褐色の筋がある。 ・背中が黄緑色、腹は白色。 ・背中が、灰褐色に変わる(保護色)ことがある。 ・皮膚はつるつるした粘膜に覆われている。 <p>【鳴き声】 クワッ、クワッ、クワッ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・♂約36mm(29~45mm)、♀約42mm(32~54mm) ・背面は暗褐色や灰褐色で、小さなイボ状の突起がある。 ・腹は白い。 ・背中に白いすじ模様がある個体とない個体がある。 <p>【鳴き声】 キャラ、キャラ キャウ、キャウ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・♂約69mm(38~81mm)、♀約77mm(63~94mm) ・体に黒い斑紋がある。 ・背中の中真ん中に縦の線(背中線)がある。 ・背中線が出ない個体もある。 <p>【鳴き声】 ・グルルル、グルルル</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・♂約152mm(111~178mm)、♀162mm(120~183mm) ・大型で、水掻きが発達している。 ・背中に縦線はない。 ・目の後ろの鼓膜が大きい。 <p>・特定外来生物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内では、飼育や販売は原則禁止。 ・飼育している個体を野外に放すことも禁止。 ・捕獲した同じ場所での再放流は禁じられていないが、捕獲した本種を生体のまま捕獲地点から違う場所に運搬したり、生体を違う場所に遺棄することは禁止。 <p>【鳴き声】 ・ウオー、ウオー ・ヴォー、ヴォー、ヴォオオオー</p>
特徴	<p>※灰褐色のアマガエル</p>  日本のカエルの鳴き声図鑑(人博2011)より引用(写真: 出村孝弘氏)	<p>※ツチガエル(ヌマガエルに似る。1960年代まで市内で記録有。)</p>  日本のカエルの鳴き声図鑑(人博2011)より引用(写真: 江間 薫氏)	<p>※ダルマガエル(トノサマガエルに似る。1970年代まで市内で記録有。)</p>  日本のカエルの鳴き声図鑑(人博2011)より引用(写真: 古川博郁氏)	<p>※ニホンヒキガエル(ヒキガエル。2000年まで市内で見たという話がある。)</p>  日本のカエルの鳴き声図鑑(人博2011)より引用(写真: 川上亜起氏)